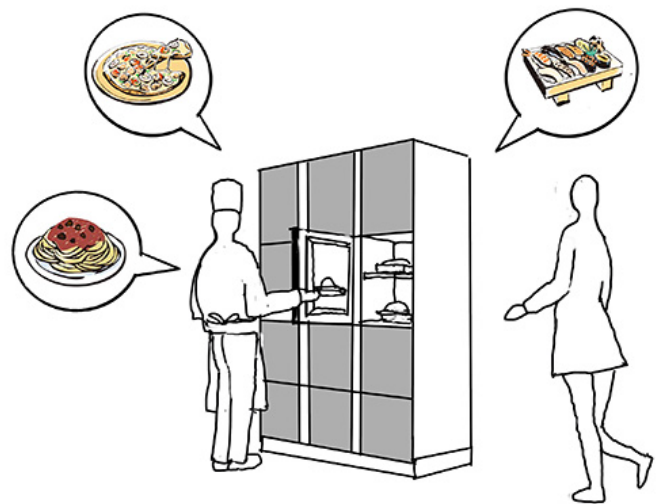
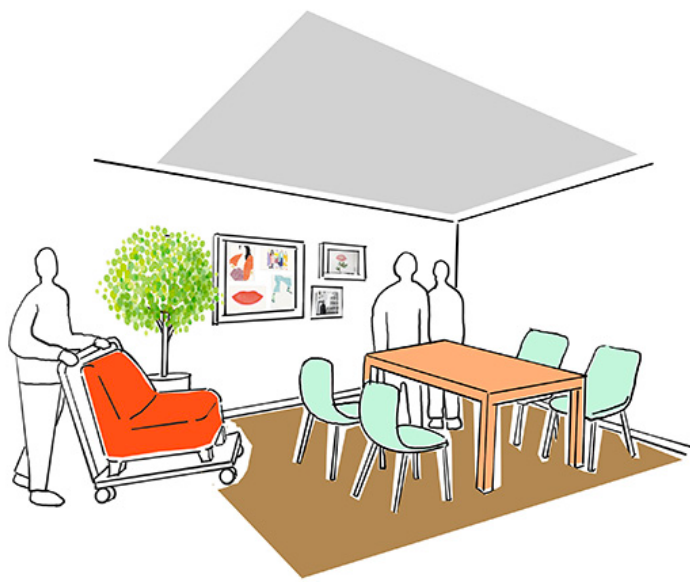
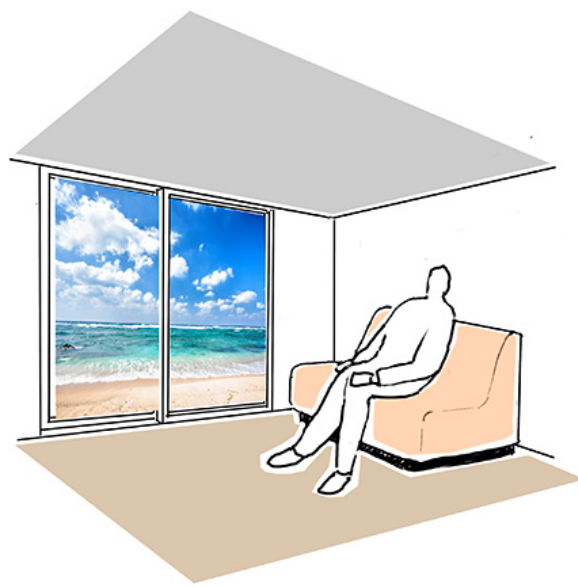


01.

365日変わる家



毎日が旅をしているような。

まどの風景は、天気はもちろん、季節や、あるいは遠く離れた場所の景色さえ、毎日違ったものを見せてくれる。故郷の景色から、いつかは訪れたい音楽の聖地まで。

食事はその日の気分や体調によって、毎日違うジャンルのものが食卓に並ぶ。昨日はイタリアン。今日はメキシカンな気分。

家具は季節毎に新しいものに。衣替えのように気軽にコーディネートを楽しむ。

毎日が変化に富んだ、いろんな世界をめぐるそんな暮らし。



DEVELOPMENT

No.006

「アップデートする共用空間」を開発!

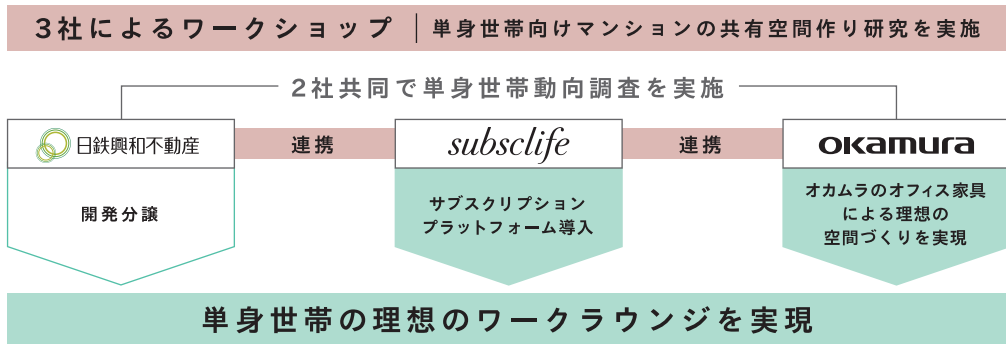
プロジェクトへの想い

ラボでは、働き方改革による長時間労働の是正や多様な働き方の実現など、世の中全体でワークライフバランスの在り方が変化している点に着目。マンションの共用部が、サードプレイスとして“働きやすい場所になったら”。“時代の変化に合わせてアップデートできたら”。そんな想いを叶えるため、「WORK MILL by Okamura」「subslife」とコラボレーションしました。

WORK MILL
PROJECTED BY
okamura

subslife

「アップデートする共用空間」開発の流れ



2社共同の単身世帯動向調査および3社共同のワークショップの成果を、『アップデートする共用空間』づくりに活用。さらに共用空間の適切な維持と将来の更新を実現するために、subslifeのサブスクリプションプラットフォームを導入しました。

WORKSHOP

日鉄興和不動産×subslife×オカムラ

テーマ 単身世帯向けマンションの共有空間は、どうあるべきか

2019年12月、日鉄興和不動産、Subslife、オカムラの3社は共同でワークショップを開催。

“マンションのラウンジ等に単身者が求める機能”や“単身者が使いたくなる、使いやすい空間、家具、レイアウト”についてディスカッションしました。



ワークショップにて抽出した単身者ニーズ

- ・大きなソファやプリンタなど住戸に置かないもの
- ・周りの目線が気にならないワークスペース
- ・季節感を感じるもの、住民同士で季節感を共有できるもの
- ・軽い飲食を楽しめるスペース
- ・共同図書、紙面での新聞
- ・スキャン、プリンタ、FAX、Wi-Fiはマスト
- ・音や匂いの心配が不要なスペース
- ・長時間作業でも腰が痛くならない椅子(高級ビジネスチェア)



No.006

「アップデートする共用空間」を開発!

DEVELOPMENT

オカムラのオフィス家具

1 ワークソファコーナー



ベンチソファNAGARE

ワーククッション



アクセスポール



ソファに座っているながらコンセントが使い便利です。

2 ワークブース



pirouetto
(ハイチェア)



drape
(ハイテーブル)

人に見られたくない作業や個人用ブースを導入。

3 ワークテーブルコーナー



SOUSTE



Lives Work Chair

明るい窓に面した作業テーブル

4 プランター&雑誌架



プランターボックス



ラウンジに色を添えるグリーンもサブスクリプションでご用意。



コーナープランター

さらに快適な空間を目指して…

5 コンビベンダー



キャッシュレス無人コンビニ「600」を導入。コンビニまで買いに行く手間と時間を省きます。

6 複合型ネットワークプリンタ



お手持ちのパソコンへのスキャン入力からプリンタ出力まで、本格的なビジネス利用にも対応可能な複合機を設置。カラーコピー、FAX、カラープリンタ、ネットワークカラーキャナと多彩な機能を備えています。

※カラー、モノクロ出力の際は別途費用が掛かります。

サブスクリプション事業スキーム

